

CISPR 11 国内答申アドホックグループの進捗について

1. CISPR 11 国内答申アドホックグループについて

令和5年12月26日から令和6年1月10日までメール検討により承認されたCISPR 11国内答申アドホックグループについて、令和6年2月22日からこれまで7回の審議が行われた。

No.	開催月日	審議概要
第1回	2月22日	・アドホックグループ立ち上げ ・CISPR 11国内答申に伴う制度改正に対する総務省方針の提示
第2回	4月18日	・デビエーション要望（3者）
第3回	5月31日	・デビエーション要望（2者）、高周波利用設備制度要望（1者）
第4回	7月8日	・高周波利用設備制度要望（1者） ・デビエーション要望に対する対応案 ・邦訳作業方針の確認
第5回	8月29日	・デビエーション要望への対応方針 ・第1章の邦訳
第6回	10月3日	・前回会合邦訳の再確認 ・第1章、第2章及び第3章（一部）の邦訳
第7回	11月7日	・第3章（一部）、第4章及び第5章（一部）の邦訳作業

2. ドラフティンググループの設置について

第5回より邦訳作業を開始したが、詳細な議論に及ぶことが多く、目標である令和7年中の国内答申が厳しいものとなった。このため、少数によるドラフティンググループを設置し、アドホックグループ資料の事前精査を行うことにより、アドホックグループでの検討時間の短縮を図ることとなった。

CISPR 11 国内答申ドラフティンググループ構成員

氏名	所属
井上 正弘	(株) 東陽EMCエンジニアリング 委託技術顧問 (元B作業班主任)
久保田 文人	(一財) テレコムエンジニアリングセンター 参与
島先 敏貴	(一財) VCCI 協会 技術参事
中村 哲也	(株) 東陽テクニカ EMC マイクロウエーブ計測部 ((一社) ビジネス機械・情報システム産業協会 電磁環境小委員会 委員)
三塚 展幸	(一財) テレコムエンジニアリングセンター 松戸試験所電磁環境・較正事業本部電磁環境試験部 主任技師

3. 今後の予定

令和7年中の国内答申を目指し、アドホックグループ、ドラフティンググループにて国内答申案を進める。